

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名 急性膵炎の前向き多施設観察研究			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	医学部内科学講座消化器内科学部門	講師	北村 勝哉
3. 研究の概要・計画			
研究背景：急性膵炎の重症例の死亡率は約10%と高く、有効な治療法が求められています。これまで抗菌薬予防投与、蛋白分解酵素阻害薬投与、膵局所動注療法、血液浄化療法などが行われてきましたが、これらの治療法は後ろ向きに検討されていることが多く、大規模な前向き観察研究は存在しません。今回、急性膵炎全体を予後予測評価の対象とし、重症急性膵炎に対する治療法に関する詳細な項目の収集、長期予後を調査する研究を計画しました。			
調査対象期間：2017年1月1日～2027年6月30日			
調査対象情報：昭和大学病院消化器内科に入院または通院中の18歳以上の急性膵炎患者で、厚生労働省急性膵炎臨床診断基準・重症度判定基準を満たす患者データ。			
調査項目：患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、家族歴、現病歴など）、血液・痰・尿・便検査所見、画像検査（超音波、CT、MRI、内視鏡、X線透視）所見など			
4. 研究実施期間			
倫理委員会承認後～2027年6月30日			
5. 問い合わせ先			
所属：昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門		職名：講師	氏名：北村勝哉
住所：142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8			
電話番号：03-3784-8535			

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。